



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月24日

上場取引所 東 大

上場会社名 新神戸電機株式会社

コード番号 6934 URL <http://www.shinkobe-denki.co.jp/>

代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 伊藤 繁

問合せ先責任者 (役職名) 経営支援本部 法務・IRグループ担当部長 (氏名) 岡本 健

TEL 03-6811-2360

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	68,355	0.9	3,223	△40.4	3,459	△37.4	1,902	△45.3
23年3月期第3四半期	67,767	36.7	5,406	38.7	5,529	131.4	3,477	233.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 985百万円 (△71.1%) 23年3月期第3四半期 3,413百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	37.48	—
23年3月期第3四半期	68.50	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	62,739	27,634	44.0	544.52
23年3月期	62,597	27,422	43.8	540.14

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 27,634百万円 23年3月期 27,422百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
24年3月期	—	7.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,000	1.1	5,000	△28.8	4,900	△30.1	3,000	△33.4	59.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	50,935,500 株	23年3月期	50,935,500 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	186,330 株	23年3月期	167,198 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	50,762,589 株	23年3月期3Q	50,770,924 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 四半期連結業績の推移 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響により停滞していた生産活動は回復に向かいつつあるものの、急激な円高問題や国内株式市場の低迷など、先行き不透明な状況の中で推移しました。

当社の主要顧客である自動車業界におきましても、第3四半期には前年を上回る水準に回復しましたが、震災による生産への影響は大きく期間累計全体では前年割れとなりました。

このような状況下、当社は震災の復旧・復興需要に対応するとともに、アイドリングストップ車用鉛蓄電池などの新エネルギー・環境関連製品の開発・販売とグローバル戦略の強化に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高683億5千5百万円（前年同期比1%増）、営業利益32億2千3百万円（前年同期比40%減）、経常利益34億5千9百万円（前年同期比37%減）、四半期純利益19億2百万円（前年同期比45%減）となりました。

なお、当社の親会社である日立化成工業株式会社は、当社の完全子会社化を企図して、平成23年12月1日から平成24年1月19日までを公開買付期間として、当社普通株式に対する公開買付けを実施し、その結果、当社普通株式19,961,369株の応募がなされております。

当社の普通株式は、本決算短信提出日現在、東京証券取引所及び大阪証券取引所に上場しておりますが、完全子会社化手続きが実施された場合、両取引所の上場廃止基準に従い、所定の手続きを経て上場廃止となります。なお、当社の普通株式が上場廃止となった場合、当社の普通株式を両取引所において取引することはできません。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の営業の状況は以下のとおりです。

### 電池・電気機器部門

当部門の売上高は448億1千7百万円（前年同期比10%増）となりました。

#### ■車両用電池

車両用電池の売上高は264億1千5百万円（前年同期比12%増）となりました。

自動車用電池は、震災の影響により自動車生産が減少となる中、オルタネーター回生車両用・アイドリングストップ車用鉛蓄電池の採用車種の販売好調や新規採用により新車用が増加したほか、補修用もディーラー向けの需要が堅調に推移したことなどから増加しました。フォークリフト用電池は、輸出の好調などから増加しました。

#### ■産業用電池・電気機器

産業用電池・電気機器の売上高は184億2百万円（前年同期比6%増）となりました。

産業用電池は、震災からの復旧・復興による取替需要に加え、通信キャリアのバックアップ時間の長時間化対応需要により増加しました。またリチウムイオン電池は、港湾クレーン向けに本格納入を開始した他、海外実証実験への納入に実績をあげました。

### コンデンサ部門

当部門の売上高は97億6千8百万円（前年同期比18%減）となりました。

アルミ電解コンデンサは、前年に堅調であった海外の新エネルギー分野において、欧州での太陽光発電設備への補助金引下げの影響や、中国政府の規制強化により風力発電設備の生産が一時停止している影響があり減少となりました。

### 合成樹脂製品部門

当部門の売上高は137億6千9百万円（前年同期比8%減）となりました。

#### ■成形品

成形品の売上高は99億4千5百万円（前年同期比10%減）となりました。

熱可塑性樹脂成形品・熱硬化性樹脂成形品ともに、震災による自動車メーカーの大幅減産の影響が大きく、第3四半期からの採用車種の拡大では補えず、減少となりました。シート品も、自動車減産の影響が大きかったため、減少となりました。

#### ■電子材料

電子材料の売上高は38億2千4百万円（前年同期比3%減）となりました。

積層品・シールド板は、震災の影響により車載用途の需要が減少し、第3四半期には回復傾向ではあったものの累計では前年同期に比べ微減となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末から1億4千1百万円増加し627億3千9百万円となりました。流動資産は、日立グループ会社との資金プーリング取引による短期貸付金の減少などにより、7億4千8百万円減少し357億2千9百万円となりました。固定資産は、Hitachi Storage Battery(Thailand)Co.,Ltd.に関する設備投資などにより、8億8千9百万円増加し、270億9百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末から7千万円減少し351億4百万円となりました。負債のうち、長期借入金が1年内返済予定の長期借入金になったことなどにより、流動負債は49億8千8百万円増加し277億9千1百万円となり、固定負債は50億5千8百万円減少し73億1千3百万円となりました。

なお有利子負債は、前連結会計年度末から25億8千9百万円増加し、142億6千6百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末から2億1千1百万円増加し、276億3千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、鉛蓄電池の品種構成の変化による収益への影響、コンデンサの海外市場低調の継続により、通期の予想売上高、利益を平成23年10月25日に公表した業績予想から修正します。

詳細は下記をご覧ください。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	93,500	7,000	6,900	4,200	82.73
今回発表予想(B)	93,000	5,000	4,900	3,000	59.09
増減額(B-A)	△500	△2,000	△2,000	△1,200	—
増減率(%)	△0.5%	△28.6%	△29.0%	△28.6%	—
(ご参考)前期実績	92,032	7,022	7,007	4,507	88.77

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,428	3,364
受取手形及び売掛金	20,128	20,492
たな卸資産	7,529	9,547
その他	6,437	2,362
貸倒引当金	△45	△36
流動資産合計	36,478	35,729
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	52,610	53,806
減価償却累計額	△44,593	△46,644
機械装置及び運搬具 (純額)	8,016	7,161
その他	35,399	38,203
減価償却累計額	△25,143	△26,142
その他 (純額)	10,255	12,060
有形固定資産合計	18,272	19,222
無形固定資産	555	610
投資その他の資産		
投資有価証券	3,173	3,106
その他	4,335	4,286
貸倒引当金	△217	△217
投資その他の資産合計	7,291	7,176
固定資産合計	26,119	27,009
資産合計	62,597	62,739

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	8,571	7,534
短期借入金	4,205	7,919
1年内返済予定の長期借入金	1,400	5,195
未払法人税等	1,747	291
その他	6,878	6,850
流動負債合計	22,802	27,791
固定負債		
長期借入金	5,913	989
退職給付引当金	5,267	5,177
役員退職慰労引当金	267	213
その他	924	932
固定負債合計	12,372	7,313
負債合計	35,175	35,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,546	2,546
資本剰余金	3,008	3,008
利益剰余金	22,419	23,565
自己株式	△95	△125
株主資本合計	27,878	28,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	265	244
繰延ヘッジ損益	—	△657
為替換算調整勘定	△722	△947
その他の包括利益累計額合計	△456	△1,360
少数株主持分	0	0
純資産合計	27,422	27,634
負債純資産合計	62,597	62,739

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	67,767	68,355
売上原価	51,267	54,392
売上総利益	16,499	13,963
販売費及び一般管理費	11,092	10,740
営業利益	5,406	3,223
営業外収益		
受取利息	13	9
受取配当金	38	78
持分法による投資利益	269	295
その他	499	499
営業外収益合計	819	883
営業外費用		
支払利息	128	175
廃電池処分費用	61	135
その他	507	335
営業外費用合計	696	646
経常利益	5,529	3,459
特別利益		
保険差益	—	26
特別利益合計	—	26
特別損失		
災害による損失	—	5
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	136	—
特別損失合計	136	5
税金等調整前四半期純利益	5,392	3,480
法人税、住民税及び事業税	1,445	819
法人税等調整額	470	758
法人税等合計	1,915	1,577
少数株主損益調整前四半期純利益	3,477	1,902
少数株主損失(△)	—	△0
四半期純利益	3,477	1,902



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,477	1,902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15	△21
繰延ヘッジ損益	143	△657
為替換算調整勘定	△76	△94
持分法適用会社に対する持分相当額	△115	△144
その他の包括利益合計	△64	△917
四半期包括利益	3,413	985
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,413	985
少数株主に係る四半期包括利益	—	△0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電池・電気 機器部門	コンデンサ 部門	合成樹脂 製品部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	40,896	11,844	15,027	67,767	—	67,767
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	—	—	2	△2	—
計	40,898	11,844	15,027	67,770	△2	67,767
セグメント利益	3,430	549	1,413	5,394	12	5,406

(注) 1. セグメント利益の調整額12百万円は、セグメント間取引消去12百万円である。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電池・電気 機器部門	コンデンサ 部門	合成樹脂 製品部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	44,817	9,768	13,769	68,355	—	68,355
セグメント間の 内部売上高又は振替高	14	2	—	17	△17	—
計	44,832	9,770	13,769	68,372	△17	68,355
セグメント利益	2,054	272	883	3,210	12	3,223

(注) 1. セグメント利益の調整額12百万円は、セグメント間取引消去12百万円である。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期連結業績の推移

当期 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

(単位: 百万円)

	A第1四半期 (H23/4-6)	B第2四半期 (H23/7-9)	C第2四半期 累計(A+B)	D第3四半期 (H23/10-12)	E第3四半期 累計(C+D)	F第4四半期 (H24/1-3)	G通期(E+F)
売上高	20,089	23,818	43,907	24,448	68,355	—	—
営業利益	848	1,082	1,931	1,291	3,223	—	—
経常利益	945	1,126	2,072	1,387	3,459	—	—
四半期(当期)純利益	479	708	1,187	715	1,902	—	—

前期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位: 百万円)

	A第1四半期 (H22/4-6)	B第2四半期 (H22/7-9)	C第2四半期 累計(A+B)	D第3四半期 (H22/10-12)	E第3四半期 累計(C+D)	F第4四半期 (H23/1-3)	G通期(E+F)
売上高	19,582	23,762	43,344	24,423	67,767	24,264	92,032
営業利益	1,132	1,888	3,020	2,386	5,406	1,615	7,022
経常利益	1,255	1,917	3,172	2,356	5,529	1,478	7,007
四半期(当期)純利益	693	1,269	1,962	1,515	3,477	1,029	4,507